

Currensia Color

For Professional Use Only

よくわかる！

「白髪ぼかし」

hoyu Currensia Color
白髪ぼかし
For Professional Use Only

hoyu Currensia Color
白髪ぼかし
For Professional Use Only

hoyu Currensia Color
白髪ぼかし
For Professional Use Only

hoyu
Professional

1 「白髪ぼかし」って何?



こんなお客様に「白髪ぼかし」

たとえばこんな方…	おすすめ
・髪を染めるのは、当たり前のこと ・仕事柄、白髪は似合わない ・白髪も黒髪もオシャレに染めたい	白髪はしっかり染めてキレイに隠したい派 → ヘアカラー
・なめらかなツヤや鮮やかな色味を楽しみたい	髪に負担をかけずに白髪を隠したい派 → ヘアマニキュア
・みんなに「染めた」と思われたくない ・染めると伸びた部分が気になる ・白髪を黒髪に自然になじませたい ・白髪を自分らしく見せたい ・でも、忙しくて時間がない	白髪があるのは自然さりげなく見せたい → 白髪ぼかし

「白髪ぼかし」でお客様の不満や心配を解決!

白髪をほんのりぼかし、キラッと光るのを抑えて、黒髪になじませます。

放置時間は3~5分。忙しいお客様でも大丈夫!

「白髪ぼかし」セールストーク

白髪、気になりませんか?



周りの人に気づかれずに目立たなくする方法がありますよ

白髪染めを嫌がるお客様は、髪の色が突然変わることを嫌います。そんなお客様に「何だろう?」と思わせ、白髪を隠さずにぼかして見せる「白髪ぼかし」を紹介。会社の方々はもちろん、家族にも気づかれていない「白髪ぼかし」顧客が実際にたくさんいます。

白髪と黒髪の色の差を少なくして白髪を自然に見せます

白髪をお好みの色でほんのりぼかし、黒髪と調和させる「白髪ぼかし」。白髪が目立たなくなるだけでなく、スマートで若返った印象になります。

時間がなくてもOK。塗って洗って、乾かして10分です

「白髪ぼかし」はカットのついでにできるメニュー。時間をとらせません。



白髪をぼかして若返ると、積極的になれますよ

スーツを着ると気持ちが引き締まるように、「白髪ぼかし」をすると白髪が気にならなくなり、積極的になるお客様が多くいます。

今や「白髪ぼかし」は、身だしなみのひとつです

ビジネスマンがスーツを着るように「白髪ぼかし」をするのが身だしなみの定番です。



新しく伸びてくる部分との段差が気になりません

「白髪ぼかし」は新しく伸びた部分がそれほど目立たずマメなお手入れは不要。

気軽にお試しいただけます!

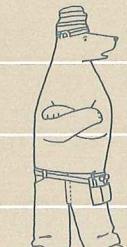
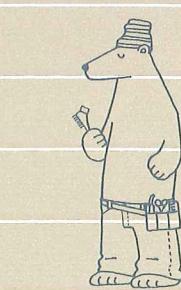


「白髪ぼかし」はカレンシアカラー

白髪を隠さずに、ほんのり自然にぼかす。

おなじみの「白髪ぼかし」は、カレンシアカラーだからできるメニューです。

お客様に合わせて
選べる3色



カレンシアカラー 1剤
全3色 80g [医薬部外品]
カレンシア
クリームオキサイドC 2剤
500g [医薬部外品]
※過酸化水素濃度5%



やっぱりカレンシアカラー

1. 褪色しても赤味が出ない

ベース色がグレーだから、褪色しても赤味が出ません。

2. しっとりなめらかな感触

4APE染料とカチオン化ポリマーによる
心地よい仕上がりが魅力です。

3. 臭いが少ない、傷みにくい

最小限のアルカリ量だから、髪の負担が少なく快適。

自然なグレー系の色調

しっとりとした仕上がり

4APE染料を使用

最小限の
アルカリ配合量

デュアル・アフィニティー
ポリマー配合

臭いが少なく、
髪の傷みを低減 なめらかな感触の髪に

高齢化社会の定番メニュー

「ステキな加齢」を応援する、カレンシアカラー「白髪ぼかし」は、
人に気づかれない程度のイメージアップを実現します。

<使用上の注意>

●ヘアカラー(医薬部外品)は、「使用上の注意」をよく読んで正しくお使いください。

●ヘアカラーをご使用の前には、毎回必ず皮膚アレルギー試験(パッチテスト)をしてください。

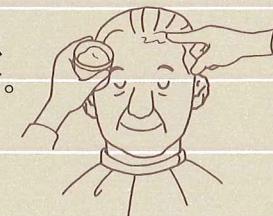


コレでデキル!!「白髪ぼかし」

- ↓ a 毛髪診断&色選び
- ↓ b 保護クリーム塗布
- ↓ c 薬剤調合

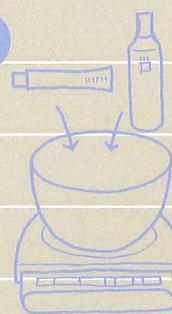
白髪量や髪質などをチェックし、お客様のご希望を伺ったうえで色調決定。

お客様に耳カバーをつけ、フェースラインに保護クリームを塗布します。



◎薬剤は1:1

目分量ではなく、1剤、2剤をきちんと量って正確な色でぼかしましょう。(使用量の目安／ショートヘアで1剤20g : 2剤20mL)



◎ミックスは直前に

1剤、2剤を混ぜると、すぐに発色します。お客様へのクロスかけや手袋の装着などの準備を整え、塗る直前に混ぜましょう。

!
塗布中に薬がなくなって新たにつくっていると、その間に髪はどんどん染まり「白髪ぼかし」ではなくなってしまいます。最初から多めに作りましょう。

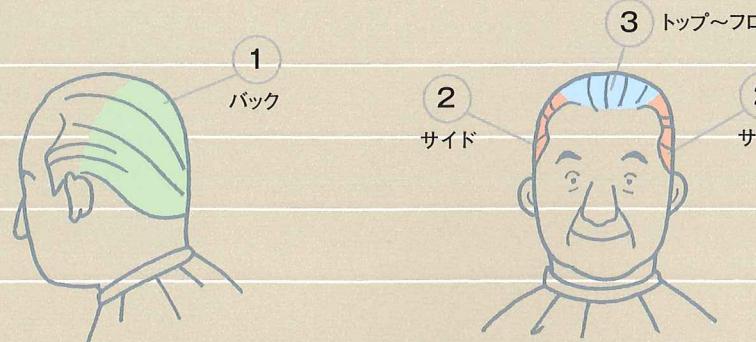
- ↓ d 塗布

◎厚めの毛束で手早く塗布

髪を染めずにぼかすためには時間をかけすぎることが大切。毛束を厚めにとって手早く塗り、塗り始めと塗り終わりの時間差を少なくします。

※2~3cmの厚さの毛束をとり、2~3分で塗布。

塗布の順番



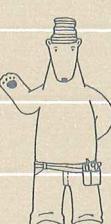
1 バックから塗ります。

2 次に両サイドを塗ります。

3 最後にトップ～フロントを塗り、コーミングで全体をなじませます。

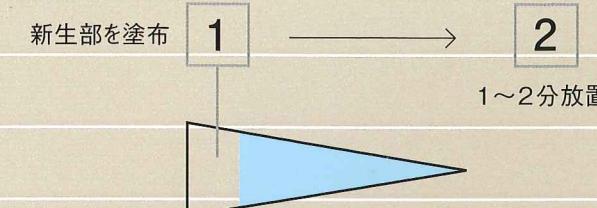
顔周りの塗布は最後に

「白髪ぼかし」はお客様の印象を変えすぎないように仕上げることが大切。印象を左右する顔周りは、白髪が染まりすぎないように最後に塗ります。

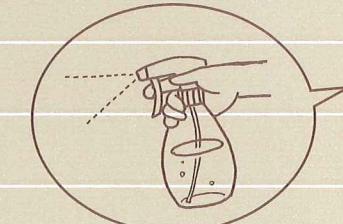


「白髪ぼかし」2回目以降のお客様への塗布

◎既染部に前回の色味が残っていたら、時間差をつけて塗ります。



時間になったら、霧吹きで水を吹きかけて全体にコーミング。少し時間を置き、新生部と既染部の色味がなじんだらシャンプーします。



塗布の順番は2回目以降も顔周りは最後。バックの新生部から塗布します。

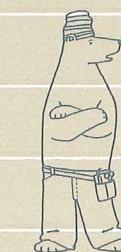
!
バーマ毛の毛先は濃く染まりやすい傾向があります。バーマをかけているお客様へ「白髪ぼかし」を行う場合も、上記の手順で塗りましょう。

- ↓ e 放置

◎髪質に応じて放置時間を調節

普通毛に比べて軟毛は染まりやすく、硬毛は染まりにくい傾向があります。お客様の髪質を把握して染まりすぎないよう、放置時間を調節してください。

髪質	放置時間の目安
軟毛	1~2分
普通毛	3~4分
硬毛	4~6分

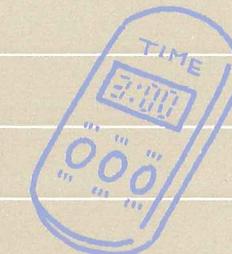


白髪を完全に染めてしまうと「白髪ぼかし」ではなくなります。

- ↓ f 洗い流し & シャンプー

◎放置時間終了前にシャンプーの準備

「白髪ぼかし」は時間が勝負。放置時間は必ずタイマーで計ってください。色の入りすぎを防ぐため、終了の合図とともに流せるように、15秒前から洗い流す準備をスタート。合図の前に、色の確認も済ませます。

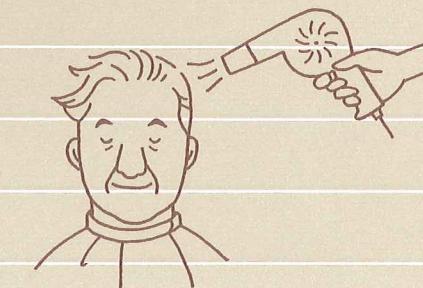


そして、素早く洗い流し、頭皮や毛髪をていねいにシャンプー。シャンプー後、必要に応じてコンディショナーやトリートメントで仕上げます。

- ↓ g ドライ

◎ドライ後にお客様との仕上がり確認

シャンプー後のぬれた髪は「染まりすぎ」という誤解を招きがち。必ず乾かして、鏡の前でお客様に仕上がりを見ていただきましょう。





白髪ぼかし 選べる3色

スタンダードで
自然なグレー
Natural Gray
ナチュラルグレー



淡くて
やわらかな印象の
グレー

Soft Gray
ソフトグレー



ほんのり青い
オシャレなグレー
Blue Gray
ブルーグレー

